

埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県 獣医師会 報

第727号

令和6年5月20日編集

発行所
公益社団法人 埼玉県獣医師会
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
(埼玉県農業共済会館内)
電話 048(645)1906
FAX 048(648)1865
E-mail : s-vma@vesta.ocn.ne.jp
URL : <https://www.saitama-vma.org/>
振替口座 00110-9-195954番

発行責任者 中村 滋
編集責任者 高橋 一成
印刷所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記事の内容

定時総会通知 (再掲載)

公益社団法人埼玉県獣医師会第76回定時総会
並びに埼玉県獣医師連盟総会の開催につ
いて 1
前号 (第726号) に同封した出欠報告・委
任状 (ハガキ) を未提出の方は至急投函を
お願いします。

第41回ソフトボール大会の開催案内 2

学術

令和6年度関東・東京合同地区獣医師大会 (群
馬)、獣医学術関東・東京合同地区学会開
催案内、発表演題の募集 (再掲載) 3

新入会員報告

新入会員紹介 5

予告

埼玉県獣医師会学術講習会 (さいたま市支部
担当) のお知らせ 6

お知らせ

埼玉県からのお知らせ 7
日本獣医師会からのお知らせ 10
西東京市議会議員
「中川清志のワンダフル西東京」 15

埼玉県獣医師会学術広報版 19

事務局より

事務局メモ 20

編集後記 22

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めま

す。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう
1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう
1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう
1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう
1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

定時総会再通知

公益社団法人埼玉県獣医師会第76回定時総会 並びに 埼玉県獣医師連盟総会開催

定款第14条に基づき定時総会を次のとおり開催いたしますので、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、前号に同封した出欠通知・委任状（ハガキ）を未だ提出されていない先生におかれましては、速やかにご返送くださるよう、お願い申し上げます。

公益社団法人埼玉県獣医師会第76回定時総会開催

- | | | | |
|-----------------------|------------------------------------|-------|---------------------------------------|
| 1. 日時 | 令和6年6月17日(月)
午後3時00分(受付 午後2時から) | 第2号議案 | 令和5年度決算の承認に関する件 |
| 2. 場所 | さいたま市「ホテルブリランテ武蔵野」 | 第3号議案 | 令和6年度会費(負担金)および入会金(案)に関する件 |
| 3. 日程 | | 第4号議案 | 令和6年度一時借入金の最高限度額および借入・預入先金融機関の決定に関する件 |
| (1) 開会のことば | | 第5号議案 | 令和6年度役員報酬に関する件 |
| (2) 埼玉県獣医師会員憲章の唱和 | | 第6号議案 | 役員 <small>の</small> 補欠選任に関する件 |
| (3) 物故会員に対し黙祷 | | | 付帯決議 |
| (4) 会長あいさつ | | (8) | 祝寿表彰および記念品贈呈・功労会員証の贈呈 |
| (5) 議長等選出 | | (9) | 新入会員の紹介 |
| (6) 議事録署名人および書記の指名 | | (10) | 来賓祝辞 |
| (7) 議事 | | (11) | 来賓紹介 |
| 報告事項 | | (12) | 祝電披露 |
| 令和6年度事業計画および収支予算に関する件 | | (13) | 閉会のことば |
| 決議事項 | | | |
| 第1号議案 | 令和5年度事業報告の承認に関する件 | | |

注：総会終了後、来賓を交えて懇親会を開催致しますので多数ご参加願います。(参加費 会員 5,000 円)
例年より1時間遅れでの開催になりますのでご注意ください。

埼玉県獣医師連盟総会開催

前記の埼玉県獣医師会第76回定時総会開催に先立ち令和6年6月17日(月)午後2時20分から、埼玉県獣医師会総会会場(さいたま市「ホテルブリランテ武蔵野」)において開催しますので関係会員多数のご出席をお願いいたします。

- | | | | |
|-----------|------------------------------------|-------|---------------------------|
| 1. 日時 | 令和6年6月17日(月)
午後2時20分(受付 午後1時から) | (3) | 来賓祝辞 |
| 2. 場所 | さいたま市「ホテルブリランテ武蔵野」 | (4) | 議長選出 |
| 3. 日程 | | (5) | 議事 |
| (1) 開会 | | 第1号議案 | 令和5年度事業報告および収支決算書の承認に関する件 |
| (2) 理事長挨拶 | | 第2号議案 | 令和6年事業計画および会費徴収(案)に関する件 |
| | | (6) | 閉会 |

(公社) 埼玉県獣医師会主催 第41回 ソフトボール大会開催案内

厚生委員会 委員長 堅木 道夫

恒例の厚生委員会による第41回ソフトボール大会を10月14日(月・スポーツの日)午前9時から「大宮けんぼグラウンドSフィールド」(さいたま市西区二ツ宮 TEL 048-613-2186)において開催いたします。スポーツの秋の1日、いい汗をかいてみませんか。会員の皆様のご参加をお待ちしております。(雨天の場合は、順延せずに中止となります。)

なお、対戦表など詳細は次号会報に掲載させていただきます。

～大宮けんぼグラウンドまでの交通～



●車を利用

(1)国道17号新大宮バイパス「三橋交差点」から所沢方面(治水橋の手前)

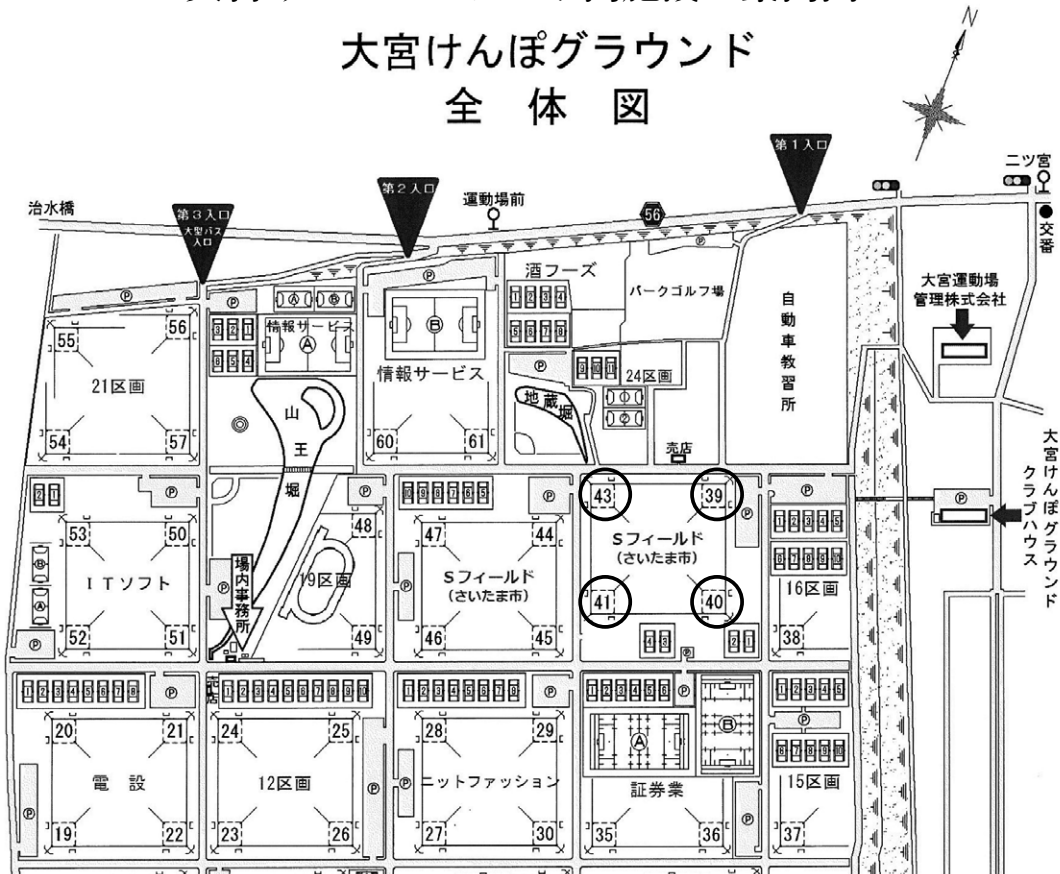
●電車、バスを利用

(1)大宮駅西口 西武バス1番乗場

「ららぽーと富士見行き」か「馬宮団地行き」に乗車
「運動場前」下車(所要時間20分)

～大宮けんぼグラウンド内施設の案内図～

大宮けんぼグラウンド 全体図



※:開会式が開始される午前9時までに39野球場付近にお集まりください。

学 術

令和6年度 関東・東京合同地区獣医師大会・三学会開催案内

主催 (公社) 群馬県獣医師会

区 分	関東・東京合同地区 獣 医 師 大 会	産業動物獣医学会	小動物獣医学会	獣医公衆衛生学会
日 時	令和6年9月1日(日) 13:00～14:00	令和6年9月1日(日) 午前の部 10:00～12:00 午後の部 14:15～16:30		
大会会長 分野別地区 地区学会長	関東地区獣医師会連合会 会長 桑原 保光	東京大学 猪熊 壽	日本獣医生命科学大学 原 康	日本大学 丸山 総一
会 場	Gメッセ群馬 高崎市岩押町12-24 TEL:027-322-2100			
	2階 メインホールA	2階 中会議室 201B	3階 中会議室301 302	2階 中会議室 201A
次 第	[大会] 1 開会の辞 2 黙 禱 3 獣医師大会会長挨拶 4 獣医事功績者表彰 5 受賞者代表謝辞 6 来賓祝辞 7 議長選出 8 議 事 (1)令和5年度経過報告 (2)議 案 9 大会宣言 10 次期開催担当県会長挨拶 11 閉会の辞	[三学会] 1. 開会の辞 2. 分野別地区学会長挨拶 3. 学会・発表 4. 審査委員会 5. 閉会の辞 6. 優秀演題発表者表彰	[演題申込み要領] 1. 提出先:公益社団法人群馬県獣 医師会 2. 演題・抄録提出期限 令和6年6月7日(金) 3. 提出方法:所属地方獣医師会を 經由 4. 演題:口演8分/討論2分 5. 原稿執筆要領:別紙 6. 審査員:幹事・学識経験者の中 から地区学会長に選任された者 7. 参加費:6,000円(昼食・抄録代) 交流会:8,000円	
	[市民公開講座] 「イノのしつけ」(予定) 2階 メインホールA	※埼玉県獣医師会会員の参加費・交流会費については本会にて 負担します。(参加無料) ※学会発表順序、演題は演者の都合により変わることがあります。 ※三学会は学術講演とともに、獣医師生涯研修事業のポイント取 得対象プログラムとして、参加者にポイントが付与されます。		
	【災害動物支援セクション】 2階 中会議室202B	【ランチョンセミナー】 各会場(3か所)内容未定		
	[表彰式・交流会] 17:15～19:15 2階 メインホールA			

【タイムスケジュール】(予定)

9:00～	10:00～11:15	10:00～12:00	12:00～13:00	13:00～14:00	14:15～16:30	17:15～19:15
受 付	市民公開講座	三学会	昼 食 ランチョンセミナー	大 会	三学会	表彰式・交流会
	災害動物支援セクション					
	動物用医薬品・機器等展示		2階 メインホールBC		10:00～16:00	

《参加申込の方法》

本大会・学会への参加は、事前登録することとなっております。参加を希望される方は、7月16日(火)までに、下記事項（お知らせいただく内容）を埼玉県獣医師会事務局までお知らせください。当日登録も可能ですが、極力、事前登録をお願いします。

なお、「参加費（6,000円）・交流会費（8,000円）」は本会が負担しますので参加者の負担金はありません。

《お知らせいただく内容》

- ・氏名
- ・所属支部
- ・参加する学会(産業動物・小動物・公衆衛生のうち主なもの一つ)

※：申し込み後、ご都合が悪くなった場合は早めにご連絡をお願いします。

《連絡先》

埼玉県獣医師会 事務局

住所：〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町
1-340(埼玉県農業共済会館内)

TEL：048-645-1906

FAX：048-645-1865

Eメール：s-vma@vesta.ocn.ne.jp

令和6年度獣医学術関東・東京合同地区学会の発表演題の募集

発表演題の募集については会報4月号（第726号）をご覧ください。

新入会員報告

新入会員紹介



こしかわ ふみ こ
越川 史子
団体支部



しおみつ けいじろう
塩満 啓二郎
団体支部



たなか ひでき
田中 秀樹
団体支部



なかにし よしたか
中西 啓峰
団体支部



ふじさか こうだい
藤坂 航大
団体支部



よしかわ ひろと
吉川 陽人
団体支部



かとう しょう
加藤 笙
団体支部



ないとう ともき
内藤 友貴
団体支部



うしだ けいた
牛田 佳汰
団体支部



のだ ゆうと
野田 悠斗
団体支部

勤務部会

支部名	氏名	勤務先
団体	越川 史子	川口市・どうぶつの総合病院 専門医療&救急センター
〃	塩満 啓二郎	川口市・どうぶつの総合病院 専門医療&救急センター
〃	田中 秀樹	川口市・どうぶつの総合病院 専門医療&救急センター
〃	中西 啓峰	川口市・どうぶつの総合病院 専門医療&救急センター
〃	藤坂 航大	川口市・どうぶつの総合病院 専門医療&救急センター
〃	吉川 陽人	川口市・どうぶつの総合病院 専門医療&救急センター
〃	加藤 笙	川口市・どうぶつの総合病院 専門医療&救急センター
〃	内藤 友貴	川口市・どうぶつの総合病院 専門医療&救急センター
〃	牛田 佳汰	さいたま市・YCL ホースクリニック
〃	野田 悠斗	久喜市・長谷川動物病院

お知らせ

計調第54-2号
令和6年5月7日

公益社団法人埼玉県獣医師会
会長 中村 滋 様

埼玉県企画財政部計画調整課長
(公印省略)

埼玉版SDG s 推進アプリ「S³」(エスキューブ)の利用促進について(依頼)

平素より埼玉県の施策推進に格別の御理解・御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、本県では、あらゆる人に居場所があり、活躍でき、安心して暮らせる「日本一暮らしやすい埼玉」を実現するため、多様なプレーヤーとの協働を通じてSDG sの推進に取り組んでいます。

SDG sとは、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2015年9月の国連サミットで193の全加盟国が全会一致で採択した2030年までの17の目標(ゴール)です。

SDG sを推進するためには、県全体が「ワンチーム」となって取り組む必要があり、そのためにはSDG sに関する基礎知識の習得が不可欠です。

本県では、県民の皆さまがSDG sを気軽に学べるツールとして、「SDG sを学んで感じてポイントGET」をコンセプトとする、埼玉版SDG s 推進アプリ「S³」(エスキューブ)(以下「本アプリ」という。)を運用しています。

本アプリは、SDG sに興味のある方ならどなたでも御利用いただくことができ、動画やテキスト・クイズなどでSDG sを楽しく学んだり、SDG sに貢献する行動を行うとポイントが得られます。

また、貯めたポイントでくじにチャレンジすると、抽選で電子マネーや特典カード素敵な景品が当たります。

是非、貴会会員(職員)の皆様に本アプリを周知していただき、SDG sの推進に御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

<本アプリURL>

https://www.pref.saitama.lg.jp/a0102/SDG_s_app.html

畜安第187-1号
令和6年5月8日

公益社団法人 埼玉県獣医師会
会長 中村 滋 様

埼玉県農林部畜産安全課長
渡辺 志保 (公印省略)

動物用医薬品及び医薬品の使用の規制に関する省令の一部を改正する省令の
制定について (通知)

日頃より本県の家畜衛生行政に御理解、御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
この度、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第83
条の4第1項の規定に基づき、下記のとおり農林水産省令が公布、施行されました。
つきましては、貴会会員へ周知いただくとともに動物用医薬品の適切な使用について
御協力をお願いいたします。

記

1 改正の内容

「マルボフロキサシンを有効成分とする注射剤 (前項に掲げるものを除く。)」の
使用者が遵守すべき基準について、「動物用医薬品使用対象動物」に「豚」を加え、
「用法及び用量」及び「使用禁止期間」を設定。

2 施行日

令和6年5月8日

3 今般の改正に係る動物用医薬品

販売名：フォーシルS (明治アニマルヘルス株式会社)

65 関東業績第3-4号
令和6年5月17日

公益社団法人 埼玉県獣医師会
会長 中村 滋 様

関東甲信越ブロック家畜保健衛生業績発表会長
横塚 正一（埼玉県農林部長）

第65回関東甲信越ブロック家畜保健衛生業績発表会の開催
について（通知）

本県の家畜衛生行政の推進につきまして、日頃格別の御指導を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび、埼玉県を含む1都9県による標記発表会を下記のとおり開催しますので、貴会会員に周知いただき、多くの皆様が御出席いただけるよう御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 開催日時
令和6年7月4日（木）9時50分～18時30分（予定）
- 2 開催場所
ソニックシティホール 2階 小ホール
埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5

事務連絡
令和6年5月9日

地方獣医師会事務局 御中

公益社団法人 日本獣医師会
専務理事 境 政 人

令和6年度の生乳の安全・安心の確保のための取組 に係る協力依頼について

このことについて、一般社団法人中央酪農会議から、令和6年4月26日付け中酪(業務)発第72号をもって別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、同会議が事務局を務める「生乳の安全・安心の確保のための全国協議会」において、令和6年度の取組方針(別添参照)が決定されたことから、地域協議会への参画及び酪農家への直接指導と巡回指導・検証作業への参加・協力が依頼されたものです。つきましては、貴会におかれましては、関係する会員に内容を周知いただくとともに、同協議会への参加及び当該巡回指導への協力方よろしく願います。

なお、本件に限らず常日頃の診療における要指示医薬品の用法・用量、使用上の注意等を生産者に確実に指示し、指示を逸脱して使用されることのないよう、担当の管理獣医師等から酪農家に対する指導及び確認の徹底をお願いします。

また、獣医師に対しては、獣医師法第18条の規定により無診察での要指示医薬品等に係る指示書等の交付が禁止されているほか、医薬品医療機器法第24条の規定に基づく動物用医薬品の無許可販売も伴うことにより、罰金とともに獣医師免許の取消し若しくは業務停止が科されることとなります。このように今回の生乳への動物用医薬品の混入案件は、食の安全・安心を脅かすとともに、獣医師の信頼を損なう重大な背反行為である旨改めて会員獣医師に対する周知徹底をお願いします。

6 日 獣 発 第 54 号
令和 6 年 5 月 10 日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会 長 藏 内 勇 夫
(公印及び契印の押印は省略)

**感染症の病原体を媒介するおそれのある動物の輸入に関する規則
第四条の規定に基づき、同条の表の輸入可能地域のうち第二号に
掲げる地域の項の下欄第一号及び第二号の農林水産大臣が指定す
る施設を定める件の一部を改正する件の公布について**

このことについて、令和 6 年 5 月 2 日付け 6 消安第 753 号をもって農林水産省消費・安全局長から、別添のとおり通知がありました。

この度の通知は、令和 6 年 5 月 2 日農林水産省告示第 891 号（感染症の病原体を媒介するおそれのある動物の輸入に関する規則第四条の規定に基づき、同条の表の輸入可能地域のうち第二号に掲げる地域の項の下欄第一号及び第二号の農林水産大臣が指定する施設を定める件の一部を改正する件）が公布され、カンボジアの指定施設について変更等が行われたことについて、会員への周知を求められたものです。

つきましては、貴会関係者への周知方、よろしくお願いいたします。

※別添省略

6日獣発第60号
令和6年5月13日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会長 藏内勇夫
(公印及び契印の押印は省略)

産業動物診療における遠隔診療の積極的な活用のための 補助事業及び助成事業について（お知らせ）

日頃より本会事務事業にご協力いただき厚く御礼申し上げます。

家畜における遠隔診療については、令和3年12月に「家畜における遠隔診療の積極的な活用について」（令和3年12月15日付け3消安第4800号農林水産省消費・安全局長通知、令和4年1月12日付け3日獣発第275号により通知済）、令和4年8月に「家畜における遠隔診療の積極的な活用に係る家畜の動物用医薬品の取扱について」（令和4年8月16日付け4消安第2457号農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課長通知、令和4年9月27日付け4日獣発第150号により通知済）が発出され、積極的な活用が期待されているところです。

そこで本会では、情報通信機器を活用した畜産基盤整備のための獣医療提供体制の強化・整備により、場所を選ばない迅速な診断を可能とする遠隔診療の普及を図るための事業として、昨年度に引き続き「令和5年度産業動物遠隔診療推進事業（補正予算措置分）」（農林水産省補助事業）を実施するとともに、産業動物獣医師の診療における画像診断技術の活用により、遠隔獣医療技術の向上及び全国的な情報共有・交換体制を構築することを目的として、「令和6年度遠隔獣医療技術向上・普及体制構築支援事業」（日本中央競馬会畜産振興事業）を別紙のとおり実施することとしているところです。

つきましては、本事業を広くご活用いただき、産業動物診療における遠隔診療の普及・実施に積極的に取り組んでいただきますよう、貴会会員に周知方よろしく願いいたします。

6 日 獣 発 第 59 号
令和 6 年 5 月 23 日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会 長 藏 内 勇 夫
(公印及び契印の押印は省略)

令和 6 年度獣医療提供体制整備推進総合対策事業のうち 「女性獣医師等就業支援研修」への協力のお願いについて

日頃より本会事務・事業にご理解とご協力いただき厚くお礼申し上げます。
本会では、農林水産省の補助事業として令和 6 年度獣医療提供体制整備推進総合対策事業において「女性獣医師等就業支援研修」を実施しております。本研修は、家畜保健衛生所、動物検疫所、動物衛生研究部門、民間の家畜診療施設等において、女性獣医師等の職場復帰・再就職・就業継続に必要な最新知識の修得、獣医療技術の向上を図ることを目的とした研修です。
つきましては、職場復帰・再就職等を希望している貴会会員獣医師等に参加を呼びかけ、受講者を募っていただきたく、よろしくお願ひ申し上げます。

令和 6 年度「女性獣医師等就業支援研修」開催のお知らせ

日本獣医師会では、農林水産省補助事業として「女性獣医師等就業支援研修」を行っております。この研修は、産業動物診療分野や家畜衛生分野への再就職・職場復帰等を希望する獣医師を対象として、就業に必要な最新知識の修得、獣医療技術向上を図ることを目的としています。

1. 対象：

再就職・職場復帰等を希望する女性獣医師等。

〔 例：就業分野の変更を希望する女性獣医師、
産休・育休等から職場復帰する獣医師(男女問わず)等 〕

※地方獣医師会 会員資格の有無は問いません。

2. 目的：

家畜伝染病の検査技術、家畜の診療技術等を修得するための研修を実施し、職場復帰・再就職・就業継続に必要な最新知識の修得、獣医療技術向上を図る。

3. 研修先：

獣医学系大学、家畜保健衛生所、動物検疫所、動物衛生研究部門、民間の家畜診療施設等

4. 本研修への申込方法：

申込書に必要事項（研修を希望する時期・場所・施設・分野・内容等）をご記入いただき、本会までメール（kyogikai@nichiju.or.jp）またはFAX（03-3475-1604）にてご連絡ください。

なお、申込書は下記QRコードもしくは、女性獣医師応援ポータルサイト新着情報「令和6年度「女性獣医師等就業支援研修」開催のお知らせ」からダウンロードいただきますようお願いいたします。



ご提出いただいた申込書をもとに、具体的な研修受入先・日程等について本会で調整を行います（必ずしもご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご承知おきください）。

5. その他

本研修の参加費用は無料ですが、研修開催地までの旅費等は参加者の自己負担です。

西東京市議会議員「中川清志のワンダフル西東京」について

公益社団法人日本獣医師会事務局から各地方獣医師会事務局に下記の依頼がありましたので添付のリーフレットを掲載します。

記


東京都西東京市においては、添付(リーフレット)のとおり都健康長寿医療センター研究所の調査に基づき、同市第3次総合計画に記載のとおり高齢者福祉の充実として、ペット飼育による認知症のリスク低下について記載されたところです。つきましては、犬の飼育頭数の更なる低下が見込まれる中、自治体によるこのような提言は大変意義あるものであり、貴会会員獣医師へ周知とともに、今後の貴会関係活動の参考としていただきますよう何卒よろしくお願ひ申し上げます。

議会報告

- ペット飼育による認知症発生リスク
- ペット同伴避難
- 「ワンヘルス」の推進

中川清志の ワンダフル 西東京

西東京市議会議員



profile

1972年12月22日生まれの51歳。保谷第二小・八坂村立八坂第一小(山村留学)・柳沢中学・錦城高校・日本獣医畜産大学・日本獣医生命科学大学大学院卒。2008年から、地元消防団第二分団に所属しています。子どもたちを地域で支える取り組みでは、ホニホニおやじの会、柳中おやしサポーター、ヤキカフェ運営メンバーなどに参加。東京都獣医師会では、学校飼育動物、小笠原自然保護、公衆衛生対策、狂犬病対策などを担当する副会長をしています。日本獣医師会でも、学校飼育動物を担当する委員です。特に学校飼育動物では、文科省、東京都との繋がりも大事にしなが、西東京市の問題を俯瞰して捉えています。

獣医師 / 博士(獣医学)
中川動物病院院長

日本獣医師会 学校動物飼育支援対策委員
日本獣医師会 総務委員会委員
全国学校飼育動物研究会会員
西東京市立保谷第二小・けやき小
芝久保小 学校担当獣医師

東京都獣医師会 副会長

ペット(犬)飼育による認知症発症リスクの低下

先日発表された西[※]東京市第3次総合計画にも記載がありますが、ペット(犬)飼育を通じて運動習慣や社会とのつながりを得ることで、認知症発症リスクが低下することが明らかになりました。

ペット飼育で生き甲斐が生まれる

これは、東京都健康長寿医療センター研究所が東京都のある区で平均年齢74・2歳の対象者11、194名のデータを基に行った調査です。結果から言うと犬の飼育者は、非飼育者に比べて認知症発症リスクが40%も低いことが示されたのです。

どういふことかというところ、シンプルな話で、犬を飼育するということは、散歩に行きますよね。そうすると自然と歩数も増え、運動習慣が身に付きます。さらに食事や排せつのお世話をすることで飼育者に「自己有用感」という自分がしてあげないと、自分が役に立っているんだという感情が生まれます。また、散歩に出た先では他の飼育者さんとの会話が生まれる。なんなら子どもが犬に寄って来てかわいがってくれたりして、社会との繋がりがもてるんです。

こういったことから犬を飼育する高齢者には、様々な生き甲斐が生まれ、フレイルや自立喪失が発生するリスクが大幅に低くなり、好循環を生む、非常に合理的なシステムなんです。

高齢者がペットを飼いやすい環境づくりを

ただ、現状では高齢者がペットを飼いつらい状況になってしまっています。それは、飼い主の高齢者が先に亡くなってしまったらペットはどうするんだという、動物主体の考えがあるから。動物を飼う人がその動物が命を終えるまで適切に飼育する、「終生飼養」という考え方が一般的になってしまっている。だから、どんなに大変でもペットは最後まで見取らなきゃいけないという風に思うんですよ。

しかし、それは勘違いで、環境省も指針の中で飼えなくなったら次の人に譲渡することを否定するものではない、と明言しています。ならばそれを制度として支えていくべきだし、東京都獣医師会としては、動物病院にいらっしゃる患者さんで高齢の飼い主さんがペットを飼えなくなったら別の、ペットを飼いたい高齢の方に情報を渡すということにも取り組んでいます。

また、西東京市としても健康管理アプリと連動してペットを飼っているとポイントが付くとか、環境を整えて高齢者でも、ペットが飼えるんだということを常識にしていこうことは、大変大きな課題だと思っています。

※西東京市第3次総合計画

総合計画は、西東京市の次の10年の目指すべき将来像を描き、その実現にむけたまちづくりの方向性を示すものです。この第3次総合計画に「ペットの飼育等が認知症発症リスクの低減等につながる」といった文言が掲載されたことはとても重要なことです。原文をご覧になりたい場合は西東京市HPより、第3次総合計画の頁をご覧ください。

7-2 高齢者福祉の充実

高齢者がいつまでも住み慣れた地域でいきいきと安心して暮らせるまちをめざします。

現状と課題

- 本市の総人口の中高齢者が増加傾向にあり、高齢化率は2025年(推定)に23%と見込まれます。
- 本市では、国内有数の高齢化地域であることに加え、高齢者の増加に伴って、認知症の患者数も増加傾向にあることが見込まれます。
- 認知症の患者数は高齢とともに高くなるが、早期発見・早期対応が重要であり、認知症の予防・早期発見・早期対応が重要であることが見込まれます。
- 認知症の患者数は高齢とともに高くなるが、早期発見・早期対応が重要であり、認知症の予防・早期発見・早期対応が重要であることが見込まれます。

成果指標

項目	2025年(推定)	2030年(推定)
高齢者人口	1,113,000	1,230,000
認知症発症率	6.7%	6.0%
認知症予防率	46.7%	65.0%
認知症予防率	78.3%	78.0%

出典：西東京市HP 第3次総合計画より(104-105P) ※該当文書は赤囲み部分

ペットとの室内同居避難について

震災、災害時に設置される避難所。いざ避難する際にペットはどうするのか。皆さんは考えたことがありますか？

ペットとの室内同居避難の課題とは

震災や災害後って、発達障害の方や高齢者、病気の方などが避難所に行きづらい、遠慮してしまうという状況ができるんですね。そういった方々を「災害弱者」と言います。

発災時、彼らをどうやって避難所に迎え入れるかということは社会全体として至極当然に議論されています。

その中で盲点だったのは、動物飼育者なんです。ペットを置いては行けない、でもペットを連れて行ったら迷惑かもと考えて避難所に行けない。そのため自宅待機をしていたら二次被害に遭ってしまったという事例もあります。これは大きな問題です。

動物飼育者も社会の一員としてペットと共に避難所で受け入れられる体制を作らないと、その人の命を軽視することに繋がってしまいますよね。

震災や災害はいつ起きても不思議ではありません。この課題は僕も含め、行政が早急に対策を講じ、ペットとの室内同居避難訓練などの取り組みを増やして行くべきだと考えます。



全国でも先駆けた本市の室内同居避難訓練

西東京市では全国でも先駆けて、避難所運営協議会さん主催の避難所開設訓練の際、ペットと飼い主さんが建物内で一緒に避難する室内同居避難の訓練も行っています。

実際にペットを避難所の建物内に持ち込む際の問題点として、匂いや騒音、アレルギーなどが挙げられます。障がいなどによっては環境の変化に敏感であるため、動物の存在がパニックを引き起こす可能性もある。しかし、避難所内で適切な配置や動線分離などの対策を取ればペットとの室内同居は可能です。

行政やボランティア団体は動物の専門家ではないため、獣医師会のメンバーが避難所作りのアドバイザーとして、人と動物が共存できる環境づくりに取り組んでいます。

ただし、こういった取り組みには、動物飼育者側もマナーを守り、社会とのコミュニケーションを大切にする必要があります。

獣医師会では飼育者との接点から、ワンワンパトロールやイエローチヨークなどのマナー向上運動、普段からペットフードや水、薬などを2週間分用意するローリングストックの推奨、予防接種や共通感染症の啓発など、多角的な取り組みを行っています。

避難所について

避難所は、地震による家屋の倒壊や焼失等によって被害を受けた方や現に被害を受けるおそれのある方を一時的に受け入れ、保護するための施設で市立学校等の建物を指定しています。市内には32箇所の避難所があります。

避難所には、主に市民のボランティアで運営される避難所運営協議会という市民組織があり、普段から災害に備えて活動しています。



ペットとの室内同居避難の様子(西東京市)



「ワンヘルス」の推進

ワンヘルス（One Health）とは、人の健康、動物の健康、環境の健全性は一つであるという考えのもと、さまざまな課題に対して、医師や獣医師、研究者だけでなく、行政や企業、市民も一緒になって解決していくという社会活動です。

人と動物の共生社会について

高齢化社会が進む中、犬や猫などのペットは、心の支えとして、私たちの生活に潤いを与え、孤独を癒してくれるだけでなく、日常生活を彩るパートナーとして大きな役割を果たしています。また、災害救助犬や盲導犬などは、その特性を活かし、人々の安全や生活の支援に尽力しています。

しかしながら、近年、安易な飼育や虐待、遺棄といった問題が深刻化しています。私たちは、動物を家族として迎える際に、責任を持って世話をする必要があります。適切な飼育環境や栄養管理、定期的な健康診断など、動物の生命を守るための基本的なケアが求められます。

野生動物に関しても、その生態や習性を理解し、彼らとの適切な関わり方を学ぶことが必要です。過度な干渉や野生動物への食べ物との与え方によって、彼らの生態系や健康に影響を与えることがあるため、適切な距離を保ち、環境を尊重することが大切です。

総じて、人と動物の共生を促進し、より良い関係を築くことで、さらに健康で幸福な未来を共に築いていくことができると信じています。

健康づくりについて

WHO憲章によると、「健康とは、病気ではないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、全てが満たされている状態のこと」（日本WHO和訳）と定義されています。

この定義から明らかなように、健康は単なる身体的な側面だけでなく、心や社会的なつながりも含まれます。

健康を促進するためには、ペットと散歩を楽しむ、スポーツや趣味を楽しむ、バランスの取れた食事を摂る、ストレスを軽減するためのリラクゼーション方法を見つけるなど、日常生活における積極的な取り組みが重要です。

また、社会的な側面においても、友人や家族、ペットとのつながりを大切にすることが健康への道を切り拓く一助となります。

さらに、環境においても自然との調和を保ちながら、清潔で安全な生活環境を整えることが重要です。

このように、個人の取り組みと社会の支援が結びつき、健康で満ち足りた生活を実現することができるようになります。

人もペットも、共に幸せに生活できる社会をみんなで作っていきましょう。



令和6年度埼玉県獣医師会学術広報版

(令和6年5月20日現在)

年 月 日	産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生
4月			
5月			
6月			
7月28日(日)		さいたま市 「学校飼育動物におけるウサギの診療」 日本エキゾチック動物医療センター 三輪恭嗣 先生 (さいたま市 With Youさいたま)	
8月			
9月1日(日)	令和6年度 関東・東京合同地区獣医師大会(群馬) 獣医学術関東・東京合同地区学会 (高崎市 Gメッセ群馬)		
10月			
11月			
12月			
令和7年 1月24日(金) ~1月26日(日)	令和6年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会 (仙台市 仙台国際センター)		
1月26日(日)		さいたま市 「学校飼育動物におけるウサギの診療2」 日本エキゾチック動物医療センター 三輪恭嗣 先生 (さいたま市 With Youさいたま)	
1月	農林支部 令和6年度埼玉県家畜保健衛 生業績発表会 (場所 未定)		
2月			衛生支部 健康福祉研究発表会 食肉衛生技術研修会
3月			

事務局メモ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vm.org/>
ID: SVMA (半角・大文字) パスワード: MITSUO (半角・大文字)

- | | |
|---|--|
| 令和6年 | 6月21日 関東しゃくなげ会研修会(東京都台東区 上野精養軒) |
| 5月15日 埼玉県畜産会第1回理事会(熊谷市 ホテルヘリテージ) | 6月21日 埼玉県養豚協会通常総会(熊谷市 熊谷スポーツホテル PARK WIN) |
| 5月19日 南支部総会・懇親会(さいたま市 浦和ワシントンホテル) | 6月26日 日本獣医師会第81回通常総会(東京都港区 明治記念館) |
| 5月20日 第1回総務委員会(さいたま市 With Youさいたま) | 7月7日 第2回関東・東京合同地区理事会・幹事会(群馬県高崎市 Gメッセ群馬) |
| 5月22日 北支部ランチョンセミナー(深谷市 埼玉グランドホテル深谷) | 7月19日 全国獣医師会事務事業推進会議(東京都千代田区 都市センターホテル) |
| 5月22日 北支部総会(深谷市 埼玉グランドホテル深谷) | 7月25日 埼玉県狂犬病予防協会総会(さいたま市 さいたま商工会議所会館) |
| 5月23日 豚熱ワクチン接種新制度に係る研修会(熊谷市 埼玉県熊谷家畜保健衛生所) | 7月28日 埼玉県獣医師会学術講習会・さいたま市支部担当(さいたま市 With Youさいたま) |
| 5月26日 東支部総会・懇親会(越谷市 越谷サンシティ) | 9月1日 令和6年度関東・東京合同地区獣医師大会(群馬)・三学会(群馬県高崎市 Gメッセ群馬) |
| 5月26日 さいたま市支部総会・懇親会(さいたま市 ホテルブリランテ武蔵野) | 9月20日 全国獣医師会会長会議(東京都港区 明治記念館) |
| 5月27日 西支部50周年記念ランチョンセミナー(東松山市 ガーデンホテル紫雲閣) | 9月21日 2024動物感謝デー in Japan(東京都世田谷区 駒沢オリンピック公園) |
| 5月27日 西支部総会(東松山市 ガーデンホテル紫雲閣) | 令和7年 |
| 5月29日 第1回理事会(さいたま市 埼玉県農業共済会館) | 1月24日 日本獣医師会獣医学術学会年次大会(宮城県仙台市 仙台国際センター) |
| 5月30日 国民の命と生活を守る武道館1万人大会(東京都千代田区 日本武道館) | 1月26日 埼玉県獣医師会学術講習会・さいたま市支部担当(さいたま市 With Youさいたま) |
| 6月7日 埼玉県畜産会総会(熊谷市 ホテルヘリテージ) | 1月26日 さいたま支部新年会(さいたま市 ホテルブリランテ武蔵野) |
| 6月13日 埼玉県農業共済組合通常総代会(吉見町 吉見町民会館) | 2月16日 第3関東・東京合同地区理事会(群馬県高崎市 エテルナ高崎) |
| 6月17日 第76回定時総会(さいたま市 ホテルブリランテ武蔵野) | |
| 6月19日 埼玉県狂犬病予防協会役員会(さいたま市 知事公館) | |

事務局長の就任について

令和6年6月1日付けで、吉野賢一(農林支部)が事務局長に就任したのでお知らせします。吉野賢一事務局長は、北里大学を卒業して獣医師免許を取得。埼玉県庁に入庁し、埼玉県秩父高原牧場長を最後に定年退職。その後は埼玉県乳業協会事務局長、JA全農埼玉県本部勤務を経て4月15日から事務局に勤務しております。これに伴い、鴻巣泰専務理事は月曜、水曜の週2日間の勤務となりましたので合わせてお知らせします。



吉野賢一事務局長

広告



こわい狂犬病から
ぼくを守ってね

毎年1回の狂犬病予防注射を忘れずに!



研究開発元 一般財団法人 松岡科学研究所
製造販売元 松研薬品工業株式会社

〒184-0003 東京都小金井市緑町5丁目19番21号
TEL: (042) 381-0075 FAX: (042) 381-0344
URL: <http://www.matsuken-yakuhin.com>
E-mail: daihyo@matsuken-yakuhin.com

■ 松研狂犬病 TC ワクチン

劇 要指示 指定

松研の動物用生物学的製剤

豚用ワクチン

- 豚熱生ウイルス乾燥予防液
(豚コレラ生ウイルス乾燥予防液)
- 松研豚丹毒生ワクチン
- ポーシリス APP-N
- ポーシリス ERY
- ポーシリス STREPSUIS
- ポーシリス Begonia DF・10
- ポーシリス Begonia DF・50

水産用ワクチン

- Mバック レンサ 注
- Mバックイニエ
- 松研Mバック IPレンサ

家畜用抗毒素

- 破傷風血清

広告

人が食べるものと同じだけ安全で
美味しいものを愛犬にも与えたい。

ドクタークレド

Dr. CREDO

胃腸と皮膚が気になる

成犬用 総合栄養食

No.1

血流と健康が気になる

中・高齢犬用 総合栄養食

No.2

体重と健康が気になる

成犬用 総合栄養食

No.3



美味しさに
自信

ドクターイデア

Dr. IDEA

こだわりの国産品。

いつでも新鮮! 小分けパック。

下部尿路に

No.1

体重管理に

No.2

7歳から

No.3

愛犬・愛猫のトータルサポートフード

着色料不使用

自然派由来の酸化防止剤



森久保CAメディカル株式会社

神奈川: 046-206-5713 山梨: 055-287-8622 東京: 042-564-2381 埼玉: 04-2968-0881
三郷: 048-948-2112 茨城: 0296-54-6101 千葉: 043-309-5430

編集後記

今回は組織運営について考えてみました。組織運営とは組織の目標達成に向けて経営資源をマネジメントすることです。経営資源とは主に「ヒト」「モノ」「カネ」「情報」を表し、なかでも「ヒト」は重要で、ヒトが適切に管理されていないと人材流出、業績悪化といった組織崩壊にもつながります。経営資源を適切に管理し組織としての目標達成に導いていくことは組織運営の目的であり、組織改革をするためには、すべての要素を改革していくことが必要です。そこで参考になるのが、マッキンゼー・アンド・カンパニーにより提唱された7つの経営要素を表した「7S」と呼ばれるフレームワークです。これは組織の全体像と要素間の連携を捉えられるだけでなく、新しい視点や考え方につながるものです。

7Sは組織構造に関わる要素であるハードの3S(Structure、Strategy、System)とスキルや人材に関する感覚的な要素であるソフトの4S(Shared Value、Skill、Staff、Style)に分けられ、ハードの3Sは、組織課題の洗い出しに役立ち、比較的変更が容易ですが、ソフトの4Sは簡単に変更できないため時間とコストを要すると言われています。永続的に発展する組織を構築するためにはハード面だけではなくソフト面を合わせたマネジメントが大切だと考えます。

組織構造(Structure)は最適なパフォーマンスができるよう構造化された組織を指し、上司と部下の関係や誰がリーダーシップを取っているかという点を分析する大切な要素です。また戦略(Stratgy)とは組織の目標達成および成長のために、どのような施策を行うかであり、組

織の優れている点や他団体と比較して遅れを取っている点を分析し、自組織が優位性を保つために必要な戦略を考えることです。システム(System)は目標達成のために組織の活動を円滑に行うための仕組みや制度のことで、人事評価や報酬、情報の流れ、会計制度などが含まれます。

共有価値(Shared Value)は組織全体で共有すべき価値観を指します。ここで言う価値観とは組織の理念、方針やミッションのことです。定期的に会報や会議の場などで価値観を共有し、組織全体で認識しておくことが必要なのです。スキル(Skill)は能力、強み、経験、ノウハウを指す要素です。そして人材(Staff)は最適な人材の配置ができているかということです。またスタイル(Style)は社風、雰囲気、職場環境のことで、上にいる者が意思決定をして下に伝達するトップダウン型かプロジェクトに直接参加している人たちが意思決定するボトムアップ型かということです。ヒトに関わるスタイルは次世代の育成やリクルート、キャリア開発も含まれ、獣医師会がそれをサポートすると良いと考えます。合わせて組織のスタイルはボトムアップ型を目指す組織が好ましいと思われます。

価値観が多様化し、どこの組織も会員離れが進んでいます。今後の会運営を考えると狂犬病事業以外の価値観を創生し、会員のメリットを生み出すために、これからより一層、若手世代を含む多くの会員からの貴重な意見を活かすような組織となることが会の発展につながるでしょう。

(黎明)



日本獣医師会・獣医師会活動指針

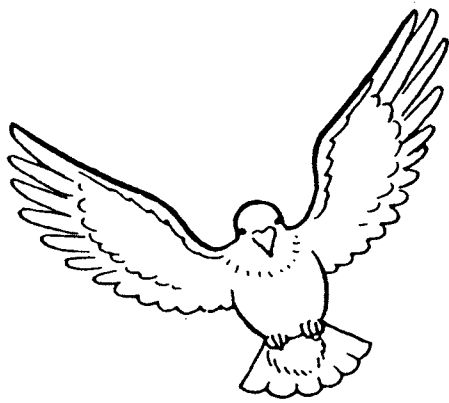
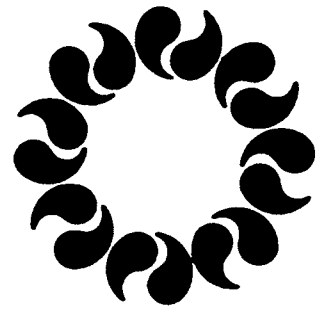
－ 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。－

- 1 地球的課題としての食料・環境問題に対処する上で、生態系の保全とともに、感染症の防御、食料の安定供給などの課題解決に向け、「人と動物の健康は一つと捉え、これが地球環境の保全に、また、安全・安心な社会の実現につながる。」との考え方（One World-One Health）が提唱され、「人と動物が共存して生きる社会」を目指すことが求められている。
- 2 一方、動物が果たす役割は、食料供給源としてのほか、イヌやネコなどの家庭動物が「家族の一員・生活の伴侶」として国民生活に浸透するとともに、動物が人の医療・介護・福祉や学校教育分野に進出し、また、生物多様性保全における野生動物の存在など、その担うべき社会的役割は重みを増すとともに、一層多様化してきている。
- 3 他方、国民生活の安全・安心や社会・経済の発展を期する上で、食の安全性の確保や口蹄疫、トリインフルエンザ、狂犬病等に代表される新興・再興感染症に対する備えとともに、家庭動物の飼育が国民生活に普及する中で動物の福祉に配慮した適正飼育の推進が、更には、地球環境問題としての生物多様性の保全や野生鳥獣被害対策を推進する上での野生動物保護管理に対する関心が高まってきている。
- 4 我々、獣医師は、「日本獣医師会・獣医師倫理綱領－獣医師の誓い－95年宣言」が規定する専門職職業倫理の理念の下で、動物に関する保健衛生の向上と獣医学術の振興・普及を図ること等を通じ、食の安全性の確保、感染症の防御、動物疾病の診断・治療、更には、野生動物保護管理や動物福祉の増進に寄与するとの責務を担っている。
- 5 獣医師会は、高度専門職業人としての獣医師が組織する公益団体として、獣医師及び獣医療に対する社会的要請を踏まえ、国民生活の安全保障、動物関連産業界の発展による社会経済の安定、更には、地球環境の保全に寄与することを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を活動の理念として、国民及び地域社会の理解と信頼の下で、獣医師会活動を推進する。

【参 考】

「One World-One Health」とは、動物と人及びそれを取り巻く環境（生態系）は、相互につながっていると包括的に捉え、獣医療をはじめ関係する学術分野が「ひとつの健康」の概念を共有して課題解決に当たるべきとの考え。2004年に野生生物保全協会（WSC）が提唱した。また、国際獣疫事務局（OIE）は、2009年に「より安全な世界のための獣医学教育の新展開」に関する勧告において、動物の健康、人の健康は一つであり生態系の健全性の確保につながるとする新たな理念として「One World-One Health」を実行すべきである旨を提唱している。

彩の国



さいたま

